

# 令和4年 黒部市教育委員会10月定例会 議事録

日時 場所	令和4年10月27日(木)午後1時30分～午後2時58分 黒部市役所203会議室
出席者	教育長 中 義文 教育委員 紙谷 真紀 (教育長職務代理者) 教育委員 浅野 詠子 教育委員 濱田 賢 教育部長 藤田 信幸 学校教育課長・学校給食センター所長 小倉 信宏 生涯学習文化課長 中湊 栄治 スポーツ課長 上島 晴香 図書館長 寺林 佳子 学校教育班長 平田 恩 こども支援課長 浦田 武治 生涯学習文化課主幹 佐々木みのり 学校給食センター主幹 松平真由美 学校教育課長補佐 尾崎俊太郎
傍聴人	なし  (会議冒頭「市民憲章」朗唱)
教育長	只今から、黒部市教育委員会10月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、私が署名します。次に、「9月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。
委員	(質問等なし)
教育長	特にないようでありますので、記載のとおりとして議事録に署名することとします。次に教育長報告をいたします。  1 所管事業の状況報告について (行事等) (1) 10月8日(土) 黒部シアター2022秋(～9日)(前沢ガーデン、セレネ) (2) 10月15日(土) KUROBEアクアフェアリーズプレシーズンマッチ及び激励壮行会(YKK体育館) (3) 10月21日(金) 小学校音楽会(コラーレ) (4) 10月24日(月) 姉妹都市交流研修事業(メーコン・ビブ郡派遣)研修生激励会(市役所)  2 出席した会議等の概要報告について (1) 10月6日(木) 令和4年度富山県市町村教育委員会連合会第2回研修会(富山市) (2) 10月7日(金) 第2回吉田科学館運営委員会(吉田科学館) (3) 10月20日(木) 第1回文化財保護審議会(市役所) (4) 10月21日(金) 黒部踊り街流し第4回実行委員会(市役所)  3 所管事務に関する問題・情報等について(児童・生徒の安全・安心に関すること)

[前回会議以降、今回会議までの間]

- (1) 児童・生徒の交通事故等
  - 交通事故（0件）
  - その他の事故等（5件）
- (2) 不審者情報等（0件）
- (3) 鳥獣出没情報（1件）
- (4) いじめの認知件数及び指導の経過（9月報告分）
  - ①小学校（新規認知件数2、指導中7、解消2）
  - ②中学校（新規認知件数0、指導中2、解消1）
- (5) 令和4年度在籍児童・生徒・園児数（令和4年10月1日現在）
  - ①小学校 児童数1,928人（前月比 1人減）
  - ②中学校 生徒数1,082人（前月比 増減なし）
  - ③幼稚園 園児数 33人（前月比 1人増）
- (6) 新型コロナウイルス感染症感染症関連情報
  - 生地小学校第2学年 10月18日(火)～10月21日(金)

以上、教育長報告としますが、確認、質問等がありましたらお願いします。

委員

不登校対応について、中学生は1,000人あたり37人が不登校の状態とのことです。これはずっと続いているわけではないと思うのですが、その場合、生徒たちの行き場所は、ほっとスペースのほかにもいくつか受け入れ先があるのでしょうか。また十分なのでしょうか。

教育長

不登校児童生徒等の受け入れは黒部市ではほっとスペースですが、今は魚津市や富山市でも民間の施設が出てきています。私自身としては、そのような施設の利用というよりは、その子をどうやって学校に足を向けるかを各学校と教育委員会と一緒にいろいろな手段を考えなければならないと思っています。

学校教育班長

黒部市内の不登校の児童生徒に対してはなるべくほっとスペースの方で対応するようにしており、民間には行っていない状況です。不登校に関しては、非常に複雑化してきていますし、また長期化していますので、そのあたり、関係機関と連携しながらやっていますが、学校の担当がいかにかかわるか、これには時間外勤務の兼ね合いも出てきますが、先生方に協力いただいてやっていかないと難しい状況かと考えております。

委員

本来は学校に戻ってほしい、学校で勉強してほしいという願いがあります。利用者の話を聞くと、学校にそもそもいけず、集団が得意じゃない子供たちがほっとスペースに入るときに、ほかの子供と一緒にならないように利用計画を組んでいるという話をお聞きしています。行って、話を聞いて、心を落ち着かせたいけど、その利用ができないという声も聞こえてきたりしていますので、担任の先生はもちろんですが、その他の人が入ることで、うまく元に戻していけるような仕組みがあればと思います。学校だからちょっと遠慮しますと子供たちが逃げているのに、学校の先生方が追いかけていくということで悪循環が生まれないよう考えていく必要があるし、あるいは、もうちょっと近くに話を聞いてもらって学校に戻る活力を生み出せる場所、気楽に行ける場所があればいいのかなと思いました。

教育長

委員の視点は大事で、十分意識して取り組んでおります。今後どういう形がいいのか検討していく必要があるかと思いますが、その子たちの対応のためにいろんなところに場所を作るよりも、やはり学校に来るよう間をつなぐような、スクールソーシャルワーカーであったり市の相談担当であったりそういう人の活用を今まで以上に促していく必要があるのかと思います。

その他よろしいでしょうか。

委員

(なし)

教育長

ないようですので「5 協議」に移ります。

今回は、11月24日の「総合教育会議」で市長を交えて協議する「黒部市教育大綱の(案)について」であります。事務局から説明願います。

教育部長

教育大綱は5年に1度策定しておりまして、令和5年度から令和9年度までの次期の  
大綱について今般定めるものであります。表紙の下に黒部市と黒部市教育会とあります。  
黒部市とは黒部市長という意味で、黒部市長と黒部市教育委員会が共同で教育大綱を作  
るということであります。黒部市教育大綱とは、黒部市の教育、学術、文化及びスポー  
ツの振興に関する総合的施策の大綱ということになります。大綱の策定は地方教育行政  
の組織及び運営に関する法律の第1条の3にありまして、地方公共団体の長、つまり市  
長が教育基本法に基づき大綱を定めるということになっております。大綱を定める主体  
は市長になります。そして市長が大綱を定めるときには、総合教育会議を開いて、これ  
は市長が招集しますが、その総合教育会議で協議をしなければならないということにな  
っており、その総合教育会議の構成メンバーが市長と教育委員会つまり、教育長と4名  
の教育委員の皆様ということになります。その総合教育会議を11月24日、定例教育委員  
会の後に開催することになっております。大綱の位置づけですが、黒部市の最上位計画  
である黒部市総合振興計画がありまして、第5章の基本方針に豊かな心と生きがいを育  
み、人が輝くまちづくりとありますが、この第5章と整合性を図ることとしております。  
総合振興計画は現在、第2次後期基本計画が策定中であります。そして、大綱に基づい  
た黒部市教育の方針が毎年度定められております。さらにその下には各種の個別計画が  
定められます。大綱の上には、教育振興基本計画というのがあります。これは国が定め  
るものですが、さらにその上に教育基本法があります。大綱の位置づけはこのよう  
な形になっております。対象期間は、先ほども言いましたが、令和5年度から令和9年  
度までの期間としております。また、大綱は、教育に関する社会情勢及び黒部市の実  
情の変化に柔軟に対応するため、対象期間中においても必要に応じて見直すことが出  
来るとしてしております。大綱の内容は、資料のとおりですが、現行の大綱をもとに先  
ほど触れた国の教育振興基本計画の策定状況や、本市の実情に鑑み事務局で策定した  
素案です。まだ市長の確認は取れておりませんので変更があるかと思っております。  
11月24日の総合教育会議にはある程度できたものに基づいて協議することになり  
ます。素案の段階ですが、簡単に内容について触れたいと思っております。まず、大  
綱の理念は豊かな心と生きがいを育み、人が輝くまちづくりとしており、その下に  
大きく6つの施策分野を掲げております。これらは第2次黒部市総合振興計画第5章  
に掲げられているもので、整合性を図っております。これまでは、家庭教育と地  
域教育と二つに分けておりましたが、地域教育が単体で存在するのではなく、家庭  
との連携で進めるものとして変更しております。学校教育の充実では、(6) ICT  
デジタル化教育がとしてあげてあります。こちらは、今まではほかの項目の中の一  
部分としておりましたが、GIGAスクール構想も始まり、ICTデジタル化教育の取  
り組みが大きな部分を占めるようになりましたから、新たに項目を追加したも  
のです。3点目の青少年女性活動の推進ですが、女性青少年と今までは表記して  
おりましたが、昨今ジェンダーフリーなど、性別を特に意識しない風潮であること  
から、女性の表記を削ることも検討しましたが、国の方で女性に着目した施策を掲  
げており、また、男女共同参画の法律もありますので、これに合わせて残すことと  
しました。ただし優先度を変えて青年を前としました。生涯学習の推進では、(仮  
称)くろべ市民交流センターに係る事項を含めております。芸術文化の振興です  
が、本市では吉田科学館を通じた科学分野にも力を入れていることから、科学と  
いう表記を加えております。芸術文化振興の文化遺産、自然遺産の保護活動では、  
SDGSとかESGの実践といった言葉も記載しております。スポーツの振興につ  
きましては、トップレベルのスポーツに触れる機会を増やすということで、例え  
ばアクアフェアリーズ等、トップレベルのスポーツに触れるというわかりやすい  
記述に代えております。簡単にご説明しましたが、市長の意向を反映した

ものを改めてお示ししたいと思います。

教育長 今の時点で、こういう項目を入れたらよいなど、ありましたらご意見いただければと思います。

委員 「芸術文化」と表記されているものと「芸術・文化」と表記されているものがある。

生涯学習文化課長 「・」を追加します。

委員 女性の表記を残した背景に国の施策が関連しているという話がありましたが、女性に自立支援がいるということでしょうか。自立した女性は増えたと思うのですが、あえて女性を自立させる必要があると載せる必要があるのでしょうか。

教育部長 現行の教育大綱では、女性・青少年活動の推進と、女性が先にきています。ただし、最近ではあまり女性を強調して言わないです。性の違いについて、女性はきちんと扱われていないという時代でもないので、女性の表記を取ろうかとも検討しましたが、上位の国の計画では女性の表記が残っているのでそれに倣う格好で残してあるということですね。

委員 いわれる通り女性を強調する世の中に移り変わってきているところであえて、女性という古めかしいような気がしました。  
また、スポーツの振興に関して、スポーツ界では競技力の向上を小さいうちから力を入れすぎて、早くに競技をやめたり体を故障したりして良くないことがあります。競技力を前に持ってくるより、体を動かす人たちの機会を、ハード面、ソフト面の整備をバックアップしないとスポーツ人口は増えないし、また、支えるスポーツという部分で、地域で支えるようにしたらいいのかなと、そういった部分や自分でするスポーツなど、スポーツが楽しめる方法が様々あると思うのですが、設備の整備よりもハードやソフトの環境自体を第一に整備する必要があるという部分でスポーツ振興の並び方について、少しご説明いただきたいと思います。

教育長 教育大綱に入れるか入れないかという視点は必要かと思います。先ほど部長から説明があった部分ですが、黒部市総合振興計画との整合性も考えなければなりません。さらに大綱を受けて教育の方針を毎年更新しています。その中でこのスポーツ振興の部分でその年度に関する詳細なことは盛り込めるかと思います。スポーツ課長はどうですか。

スポーツ課長 教育大綱の中で、(4)の中で言葉は古い言葉を過去使っていましたので、わかりやすくしました。それと(1)から(5)の並びについては教育大綱の下位にあるスポーツ推進プランの並びがこれでありまして、それが平成27年に策定し、10年間の計画の途中段階ですので、このままにしております。

委員 わかりました。

教育長 大綱では大事なものをきちっと記しておかなければならないし、大綱に記載がないからやらないということではないかと思います。

委員 私も、女性の表記は違和感がありまして、女性活動事業の推進のところで、女性の自立した活動を拡大する具体策はありますか。例えば国レベルだと委員の女性の数を増やすための施策は考えられると思いますが、市の場合はなかなか見つからないと思います。以前は婦人会がありましたが、それもなくなりましたし、女性教員の会もありましたが、それもなくなっていきました。女性の表記はいらないのではないかなと思いました。

生涯学習文化課長

現状からいたしますと、女性団体ということで一番大きいのはボランティア団体、これは婦人会を引き継いだ団体ですが、あとJA女性部、商工会議所の女性部、それと黒部市女性議会もやってきておりまして、以前から黒部市女性議会で頑張った皆さんとか、そういう形で、6つの女性の地位向上で頑張っておられる団体があり、それを束ねるように市の女性団体連絡協議会があるということで、その団体の皆さんをしっかりと支援しながら活動を応援していこうというのが分かりやすい事業です。そういう中で、皆さんがどう受け止めているかは確認しなければならないと思うのですが、対象とすればそういった皆さんと一緒に考えていくという現状です。また男女共同参画プランがありまして、こちらは企画情報課で活動があるという現状です。

教育長

これらのご意見があったことは我々も承って、もう一度練り直したいと思います。

委員

女性は子育てのとき一旦仕事を離脱して、また社会復帰される等、優秀な方が多いです。富山県は確か、会社の中で役員の女性登用率は低いと伺っており、そういった観点もあるのかと思います。すでに自立はしているけど、もっとビジネスもできるし、そういう意味での女性の活動なのかなど。言葉は難しいですが。

教育長

女性も頑張っている中であえて女性と出さなくてもよいのではないかという意見ばかりかと思います。こういった意見もあったということも踏まえて今後詰めていきます。最終的には市長との協議等もございまして最終的には11月24日の総合教育会議で決定していく運びになりますのでご理解いただきたいと思います。

次に、「6 報告」に移ります。はじめに、「報告第1号 令和4年度黒部市自治功労表彰及び黒部市表彰の被表彰者(教育委員会関係)について」報告願います。

教育部長

表彰式は令和4年11月3日(木)です。会場はコラーレ、マルチホールです。表彰者についてご説明いたします。まず自治功労表彰としまして4名の方がおられます。1番目は雪山俊隆さんです。教育委員として平成30年度から令和4年度まで4年間お務めになりました。次に柳田紀子さんです。若栗公民館長として平成28年度から令和3年度まで6年間お務めになりました。次は大森崇督さん、愛本公民館長を平成30年度から令和3年度まで4年間お務めになりました。舟川良典さん、下立公民館長から平成30年度から令和3年度まで4年間お務めになりました。自治功労表彰につきましては以上4名の方になります。次に一般功労表彰の部門になります。3名と1団体であります。まず社会教育文化功労ということで、立野光悦さんは社会教育委員として平成5年から令和3年度まで29年間の長きにわたり、務められました。同じく社会教育文化功労で新村恵子さん、黒部女性団体連絡協議会の会長及び副会長として8年間お務めになりました。次に同じく社会教育文化功労で、団体の黒部で第九を歌う会会長伊東景治さんです。長年にわたってベートーヴェンの第九を中心に公演を実施されたほか姉妹都市との交流をしておられます。さらに中学生や高校生を招待して演奏会を実施するなど、地域の芸術文化の普及、振興に尽力されておられます。次にスポーツ功績といたしまして、能嶋宏弥さんです。プロボクサーの方であります。本年7月WBOアジアパシフィックミドル級マッチで王者の選手に勝利をしまして、もともとの能嶋さんの階級の2階級上の相手に勝利し、自らが王者になられたということです。初のみドル級王者として黒部市民に感動を与え、今後の活躍が期待されるということで表彰されるということなのです。

教育長

ただいまの件について質問がありましたら、お願いします。

委員

(なし)

教育長

ないようですので、次に、「報告第5号 課等の事業報告(経過・予定)について」報告願います。

学校教育課長

〔経過事業〕

- 10月3日 10月1日付け人事異動辞令交付（事務局職員）
- 10月6日 令和4年度東海北陸六州市町村教育委員会連合会理事総会（～7日）
- 〃 令和4年度富山県市町村教育委員会連合会第2回研修会
- 10月20日 国際理解教育研修会
- 10月21日 小学校音楽会
- 10月24日 姉妹都市交流研修事業（メーコン・ビブ郡派遣）研修生激励会
- 10月25日 中学校合唱コンクール（清明中学校）
- 10月26日 英会話科等公開授業（11/17まで各小中学校）

〔予定事業〕

- 10月28日 中学校合唱コンクール（明峰中学校）
- 11月3日 黒部市表彰式
- 11月4日 姉妹都市交流研修事業（メーコン・ビブ郡派遣）出発式（11日まで派遣）
- 11月17日 総合教育会議（24日）に向けた検討会
- 11月18日 石田小学校創立150周年記念式典
- 11月19日 黒部市幼・小・中美術展（～21日）
- 11月22日 黒部市教育支援委員会
- 11月24日 教育委員会11月定例会

生涯学習文化課長

〔経過事業〕

- 9月30日 アーティストinくろべ青少年交流事業（～10月2日）
- 10月7日 第2回吉田科学館運営委員会
- 10月8日 黒部シアター2022秋（～9日）
- 10月15日 公民館祭り（14地区）～11月中旬まで各地区で開催
- 10月20日 第1回文化財保護審議会
- 10月21日 第12回日本ジオパーク全国大会白山手取川大会（～24日）
- 〃 黒部踊り街流し第4回実行委員会
- 10月25日 第2回歴史民俗資料館運営委員会
- 10月27日 全国社会教育研究大会広島大会（全大会）

〔予定事業〕

- 10月28日 全国社会教育研究大会広島大会（分科会）
- 〃 第17回黒部市芸術祭黒部市美術展（～11月1日）
- 11月1日 第2回尾山の七夕流し・中陣のニブ流し映像記録作成委員会
- 11月5日 青少年育成黒部市民会議子ども・若者育成市民啓発事業
- 11月19日 少年少女活動実践意見発表大会・善行青少年表彰式

スポーツ課長

〔経過事業〕

- 10月10日 エブリバディスポーツデイ2022
- 10月15日 KUROBEアクアフェアリーズプレシーズンマッチ及び激励壮行会
- 10月16日 黒部市民体育大会陸上（大運動会）【中止】

〔予定事業〕

- 11月5日 KUROBEアクアフェアリーズV1リーグホームゲームvs ヴィクトリーナ姫路（5日、6日両日同一カード）
- 11月11日 カーター記念黒部名水マラソン第1回実行委員会
- 11月12日 姉妹都市スポーツ交流事業根室市交歓団来市（～14日）
- 11月13日 姉妹都市スポーツ交歓会（パークゴルフ）
- 〃 根室市交歓団歓迎レセプション
- 11月19日 KUROBEアクアフェアリーズ V1リーグホームゲームvs 久光スプリングス

(19日、20日両日同一カード)

図書館長

〔経過事業〕

- 11月5日 図書館見学（生活科）石田小学校
- 11月18日 「子どもでも大人でもない君たちへ贈る本～未来への道しるべ～」(～11月20日)
- 11月20日 図書館見学（生活科）荻生小学校
- 11月21日 図書館見学（生活科）中央小学校

〔予定事業〕

- 10月29日 「気になる作家のデビュー作品100」展（～12月18日）
- 11月1日 「リアル絵本」(～29日)
- 11月2日 図書館見学（生活科）村椿小学校
- 〃 図書館見学（生活科）宇奈月小学校
- 11月29日 「クリスマス展」(～12月25日)

学校給食センター所長

〔経過事業〕

- 10月6日 ジオパーク給食
- 10月20日 黒部地場産学校給食の日(第3回)

〔予定事業〕

- 11月6日 学校給食センター見学（桜井小学校3-2）
- 11月8日 学校給食センター見学（桜井小学校3-1）
- 11月18日 黒部地場産学校給食の日(第4回)

こども支援課長

〔経過事業〕

- 10月1日 運動会
- 10月12日 令和5年度入園申請日
- 10月21日 ホームさくらい訪問（4歳児）

〔予定事業〕

- 11月19日 黒部市幼・小・中美術展（～21日）
- 11月25日 生活発表会（3・4・5歳児）

教育長

黒部市表彰の委員出席については、学校教育課の方で後ほど確認いたします。  
生涯学習文化課のイベントについては資料を配布しておりますので希望がありましたらご参加ください。  
根室とのスポーツ交歓会では出席要請しているものもありますのでご確認ください。  
図書館長、小学校の図書館見学は全部の学校が来ましたか。

図書館長

9校のうち6校連絡をいただいております。まだ全部から連絡いただけていません。

教育長

参加しなければならないものではありませんよね。

図書館長

昨年度も全部の学校が来られたわけではないです。学校行事との兼ね合いもあるかと思えます。今のところ6校予定しております。

教育長

学校給食センター所長、委員の皆さんがもう一度給食を試食したいと言われれば可能ですか。

学校給食センター所長

事前に言っていただければ準備いたします。

教育長

幼稚園の遠足でKOKOくろべとあります。今後市外からの遠足もあるかもしれません。また11月25日に生活発表会があります。これは小学校で言えば学習発表会、中学校で言えば文化祭です。いろいろな活動がコロナ禍であっても動き始めていると感じました。委員の皆様からご意見がなければ最後に「7 連絡事項等」について、事務局からお願いします。

(今後の日程について確認)

- 総合教育会議事前打合せ 【日時】 11月17日(木) 午後3時30分  
【会場】 市民交流サロン1
- 教育委員会11月定例会 【日時】 11月24日(木) 午後1時30分  
【会場】 201会議室
- 令和4年度総合教育会議 【日時】 11月26日(木) 午後3時30分  
【会場】 201会議室

教育長

委員の皆様におかれましては、日程調整をお願いします。  
全体を通して確認事項等ありますか。

委員

(なし)

教育長

以上で、本日の会議を終わります。ありがとうございました。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

令和4年11月24日

署名人 黒部市教育委員会 教育長 中 義 文